

令和5年度 船橋市立高根中学校 ~学校評価~

生徒保護者アンケート集計結果

R5 生徒アンケート 集計結果

4:よくあてはまる 3:ややあてはまる 2:あまりあてはまらない 1:全くあてはまらない

NO.	質問内容	4の割合	3の割合	2の割合	1の割合	4+3割合	昨年との差
A1	笑顔で挨拶している	29.9%	53.1%	14.9%	2.1%	83.0%	-7.9%
A2	コンクール・行事などで、校歌や合唱曲を精一杯歌っている	57.6%	36.1%	5.2%	1.0%	93.8%	-3.7%
A3	清掃を積極的に取り組んでいる	50.7%	46.9%	2.1%	0.3%	97.6%	0.7%
A4	時計を見て自ら行動し、時間を守っている(ノーチャイム)	41.7%	47.2%	9.4%	1.7%	88.9%	-5.8%
A5	朝読書にしっかり取り組んでいる	68.4%	25.3%	4.9%	1.4%	93.8%	1.9%
B1	先生方は、いじめ等の困っている問題にすぐに対応し、解決に努力している	62.8%	30.9%	4.9%	1.4%	93.8%	-0.3%
B2	先生方は、生徒を尊重し、理解しようとしている	58.7%	37.5%	2.8%	1.0%	96.2%	-0.1%
B3	先生方・SCは、生徒の悩みに親身になって相談にのっている	59.4%	31.6%	6.3%	2.8%	91.0%	-6.2%
B4	授業は、よく工夫され、わかりやすい	48.3%	46.9%	3.8%	1.0%	95.1%	-2.0%
B5	先生方は、進路や職業に関して、適切な情報提供を行っている	67.4%	28.1%	2.8%	1.7%	95.5%	-2.3%
C1	学校に行くのが楽しい	35.2%	46.3%	13.2%	5.2%	81.5%	-8.4%
C2	中学生らしい服装で、学校生活を送っている	84.0%	14.6%	1.0%	0.3%	98.6%	-1.1%
C3	時と場にあった正しい言葉遣いをしている	54.2%	40.6%	4.5%	0.7%	94.8%	-1.4%
C4	委員会活動や係活動に、積極的に取り組んでいる	52.4%	39.6%	5.9%	2.1%	92.0%	-2.3%
C5	学習に意欲的に取り組み、基礎学力が身に付いている	28.1%	52.8%	16.0%	3.1%	80.9%	-4.4%
C6	家庭学習に意欲的に取り組んでいる	35.8%	43.4%	16.0%	4.9%	79.2%	1.7%
C7	定期テストなどに、計画的に取り組んでいる	28.5%	45.1%	21.9%	4.5%	73.6%	-4.1%
C8	体育祭、合唱コンクール、校外学習などの学校行事に、積極的に参加している	69.4%	25.0%	4.2%	1.4%	94.4%	-2.7%
C9	部活動に意欲的に取り組んでいる(部活動に加入している人のみ)	63.9%	30.0%	5.7%	0.4%	93.9%	-1.0%
C10	地域の行事やボランティア活動などに、積極的に参加している	9.7%	23.3%	39.9%	27.1%	33.0%	-20.1%
C11	社会のルールやマナーを守っている	66.0%	32.3%	1.0%	0.7%	98.3%	0.1%
C12	ICT機器(1人1台端末、自身のスマートフォン等)を正しく扱っている	63.9%	31.3%	3.1%	1.7%	95.1%	-3.6%
	新型コロナウイルス感染症の予防に進んで取り組んでいる					削除	R4)96.6%

※C10は令和3年度との比較

R5 保護者アンケート 集計結果

4:よくあてはまる 3:ややあてはまる 2:あまりあてはまらない 1:全くあてはまらない

NO.	質問内容	4の割合	3の割合	2の割合	1の割合	4+3割合	昨年との差
A1	本校の教育目標が、保護者や地域の人々に伝わっている	19.2%	63.8%	16.2%	0.9%	83.0%	-5.3%
A2	学校は、学校便り・各種便り・学校HP・配信メールを通して、積極的に情報提供をしている	42.8%	52.8%	4.4%	0.0%	95.6%	0.2%
A3	学校は、家庭や地域との連携をきめ細かく行っている	24.5%	62.9%	12.7%	0.0%	87.3%	-0.9%
A4	学校の校舎内外は手入れ・清掃が行き届いている	32.3%	61.6%	6.1%	0.0%	93.9%	-3.5%
A5	生徒の安全確保について、学校全体で積極的に取り組んでいる	28.1%	62.7%	9.2%	0.0%	90.8%	-3.1%
A6	学校は暑い時期の登下校時の服装について配慮している	73.7%	24.6%	1.3%	0.4%	98.2%	1.7%
B1	学校は、いじめの防止や早期発見に対して積極的に取り組んでいる	28.8%	53.1%	16.8%	1.3%	81.9%	-7.9%
B2	教職員は、生徒を尊重し、理解しようとしている	34.2%	54.7%	10.2%	0.9%	88.9%	-0.9%
B3	教職員・SCは、生徒のことについて適切に相談に応じている	32.4%	57.8%	9.8%	0.0%	90.2%	-2.2%
B4	授業は、よく工夫され、わかりやすい(授業参観などで)	26.1%	64.4%	8.6%	0.9%	90.5%	2.6%
B5	進路や職業に関して、適切な情報提供を行っている	22.0%	55.2%	20.6%	2.2%	77.1%	-7.3%
C1	毎朝、喜んで学校に登校している	31.1%	45.6%	18.4%	4.8%	76.8%	-10.4%
C2	中学生らしい服装で学校生活を送っている	67.7%	31.0%	0.9%	0.4%	98.7%	-1.3%
C3	よく挨拶し、礼儀正しい	30.1%	56.3%	12.7%	0.9%	86.5%	-5.2%
C4	学習に意欲的に取り組み、基礎学力が身に付いている	17.2%	41.4%	35.7%	5.7%	58.6%	-3.5%
C5	家庭学習に意欲的に取り組んでいる	18.8%	34.5%	35.4%	11.4%	53.3%	-9.4%
C6	定期テストなどに、計画的に取り組んでいる	16.6%	43.7%	29.3%	10.5%	60.3%	-5.3%
C7	体育祭、合唱コンクール、校外学習の学校行事に積極的に参加している	52.2%	42.5%	4.8%	0.4%	94.7%	-2.6%
C8	部活動に意欲的に取り組んでいる(加入している家庭のみ)	56.5%	34.8%	6.5%	2.2%	91.3%	-2.8%
C9	地域の行事やボランティア活動などに積極的に参加している	6.1%	21.5%	46.1%	26.3%	27.6%	-9.6%
C10	社会のルールやマナーを守っている	43.0%	50.0%	7.0%	0.0%	93.0%	-3.6%
C11	ICT機器(1人1台端末、自身のスマートフォン等)を適切に扱っている	31.1%	52.6%	14.0%	2.2%	83.8%	-4.1%
	お子さんは、新型コロナウイルス感染症予防に進んで取り組んでいる					削除	R4)96.2%

※C10は令和3年度との比較

自己評価

実施期間 令和5年12月

表中の4+3の割合(肯定的評価)は設問に対して肯定的に捉えている方の割合を示します。結果を見るとほとんどの項目で8割を越える評価でした。一方で、生徒・保護者ともにほとんどすべての項目でポイントの下降が見られました。

新型コロナウイルス感染症の5類以降を受け、昨年度実施していた「感染症予防に関する項目」については、削除いたしました。また、「地域に関する行事・活動に関する項目」を再設定しています。

課題としては、「学習に関する項目」です。「なぜ、学ぶのか」という視点を生徒自身がもてるよう三年間を通したキャリア教育の計画の充実に取り組み、主体的学習の在り方について検討する必要が感じられます。

学校関係者評価

《学校運営》

- ・ Q) 給食の試食会に参加し良かったと聞いたが、学校評価の中で意見はあったか。
A) 試食会については4年ぶりの実施であったが、学校評価の中で意見や感想はなかった。参加した保護者の様子からは、好評であったように窺えた。
- ・ ペーパーレス化などの新しい取組はいきなり難しいように思える。学校評価の回答率の低さもその点に問題があるように感じる。
- ・ Q) 「地域行事やボランティア活動への参加」の項目について、著しく低い何か考えがあるか。
A) 令和5年度よりコミュニティスクール(以下、C・S)へ移行することになっている。(C・Sとは、一言で言えば、地域とともにある学校づくりを推進する仕組みのこと。)新型コロナで離れた関係ではあるが、協力して取り組んでいきたい。
- ・ 長い目で見て、向上を目指した学校作りをしてほしい。そのためには、特色のある学校づくりや先生一人一人の考えが活かされる学校づくりを心がけてほしい。

《学習指導》

- ・ 学習意欲を伸ばすための指導法やツールの活用をするとよいのではないか。
- ・ 生徒の中には、学習評価の仕方が明確でないため、目標をもって活動することができないことがあるようだ。何をどこまでできたら、AやBの評価になるのか、示されるとよい。また、そのことが生徒のやる気にもつながるように考える。

《安全指導》

- ・ 保護者からの意見にもあるように、高根中の生徒が体操服・ジャージで夕方以降学区外を歩いている様子を見かける。名前が記載されているので、防犯上心配である。
生徒への声かけを行っているが、家庭への周知という点では不十分であったと思われる。
- ・ 今回の学校評価と直接の関係はないが、能登半島地震被災後の様子を見ていて、災害時における中学生の動きに期待したい。

《その他》

- ・ 「C1」の項目について、楽しい学校であることは生徒の「人格の形成」につながると考える。
- ・ Q) 生徒が千教研の日は15時まで自宅学習とすることで良いか。
A) 千教研の日は、15時まで自宅学習としている。また、定期テスト1日目の午後も自宅学習としている。